

7. ごみ収集について（問18～問20）

問18 あなたが、戸別収集に対して期待すること・良くなると思われること（メリット）を選んでください。

【あてはまるものを3つまで】
(n=2,475)

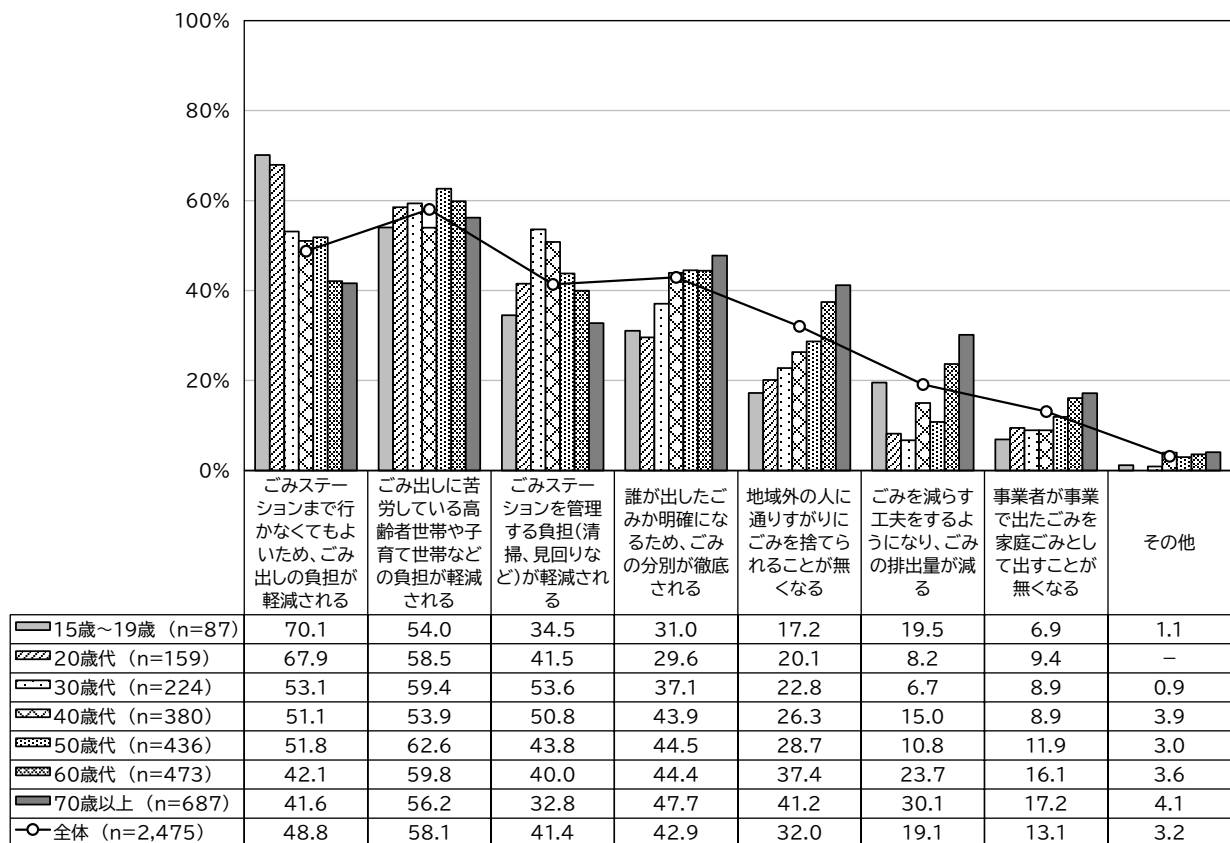
（1）全体的傾向

「ごみ出しに苦労している高齢者世帯や子育て世帯などの負担が軽減される」と回答した人の割合が58.1%と最も高くなっている。次いで「ごみステーションまで行かなくてもよいため、ごみ出しの負担が軽減される」が48.8%、「誰が出したごみか明確になるため、ごみの分別が徹底される」が42.9%となっている。

（2）年代別にみた特性

30歳代以上で、「ごみ出しに苦労している高齢者世帯や子育て世帯などの負担が軽減される」と回答した人の割合が53.9～62.6%と最も高くなっている。なお、15歳～19歳でも54.0%、20歳代でも58.5%と高い割合となっている。

15歳～19歳、20歳代では、「ごみステーションまで行かなくてもよいため、ごみ出しの負担が軽減される」が67.9～70.1%と最も高く、他の年代に比べて高くなっている。



問19 あなたが、戸別収集に対して不安・心配に思うこと(デメリット)を選んでください。

【あてはまるものを3つまで】

(n=2,483)

(1) 全体的傾向

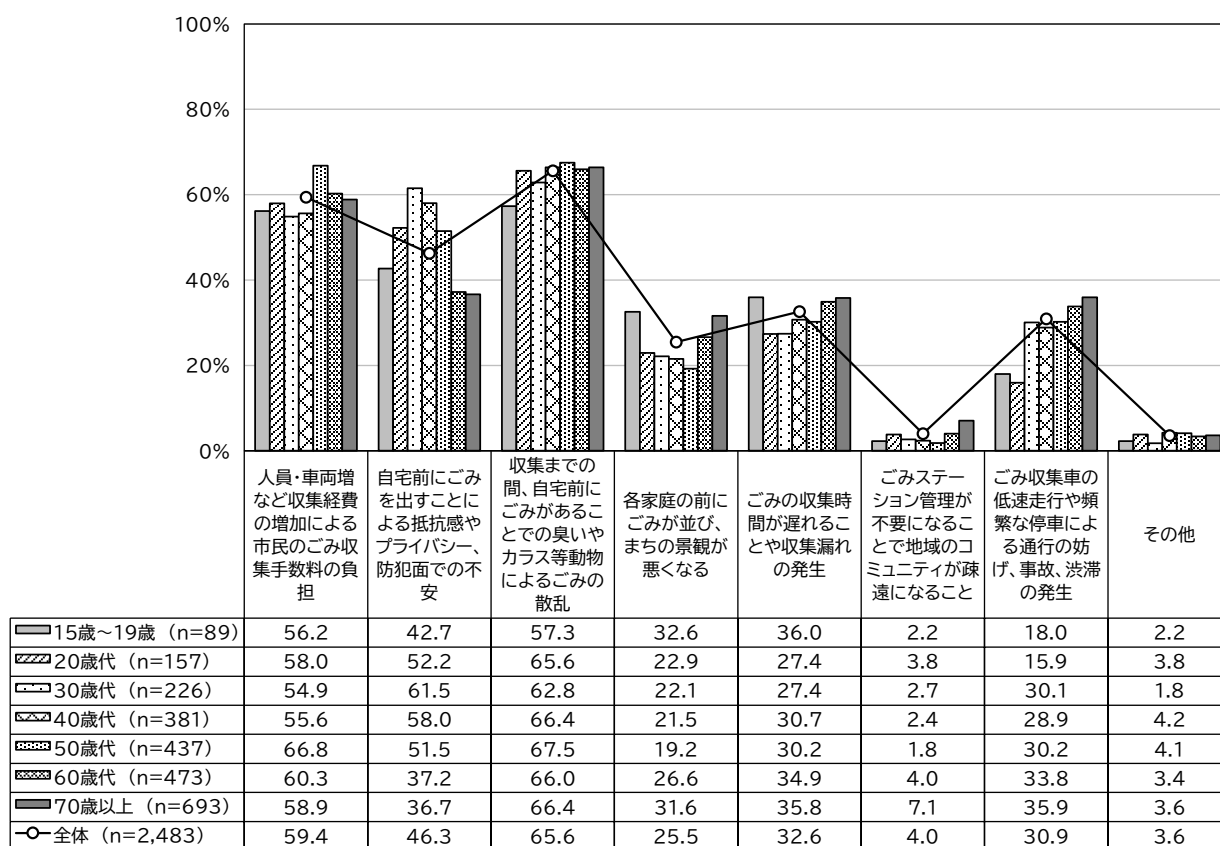
「収集までの間、自宅前にごみがあることでの臭いやカラス等動物によるごみの散乱」と回答した人の割合が 65.6%と最も高くなっている。次いで「人員・車両増など収集経費の増加による市民のごみ収集手数料の負担」が 59.4%、「自宅前にごみを出すことによる抵抗感やプライバシー、防犯面での不安」が 46.3%となっている。

(2) 年代別にみた特性

すべての年代で、「収集までの間、自宅前にごみがあることでの臭いやカラス等動物によるごみの散乱」と回答した人の割合が 57.3～67.5%と最も高くなっている。

20 歳代から 50 歳代では、「自宅前にごみを出すことによる抵抗感やプライバシー、防犯面での不安」と回答した人の割合が 51.5～61.5%と、5 割を超えている。

また、30 歳代以上では、「ごみ収集車の低速走行や頻繁な停車による通行の妨げ、事故、渋滞の発生」と回答した人の割合が 28.9～35.9%と、20 歳代以下と比べて高くなっている。



問20 あなたは、戸別収集についてどう思いますか。

【あてはまるものを1つ】
(n=2,530)

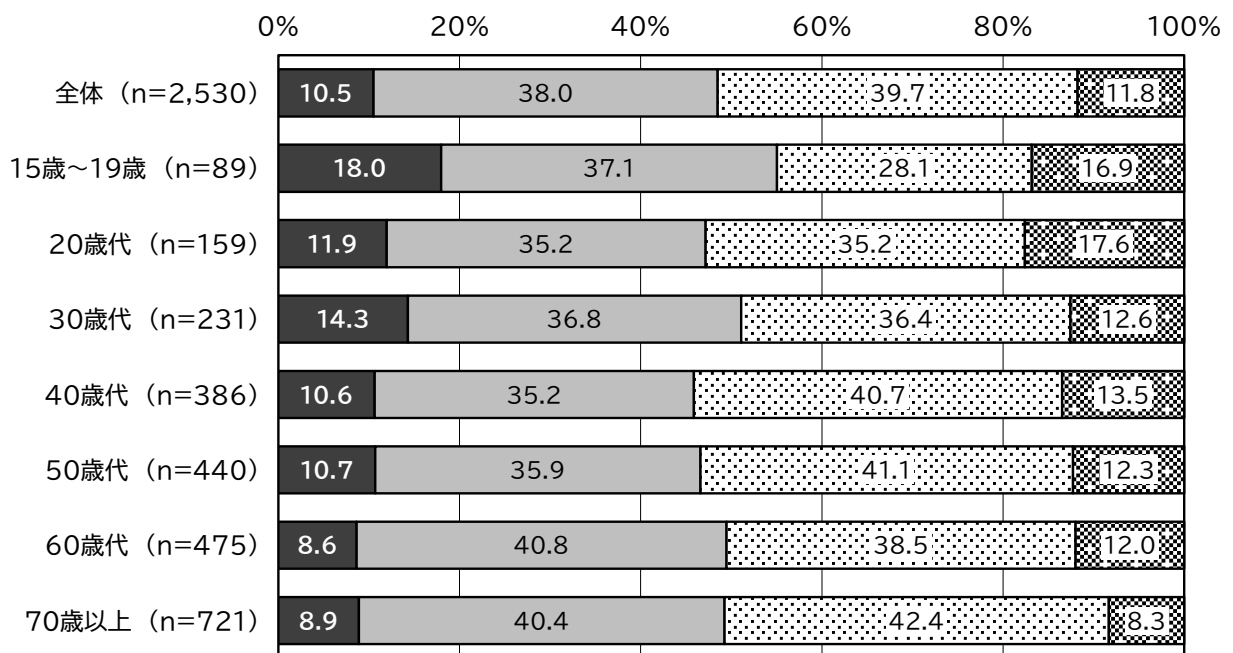
(1) 全体的傾向

「ごみ収集手数料の負担が不要であっても実施してほしくない」と回答した人の割合が 39.7%と最も高くなっている。次いで「ごみ収集手数料の負担が必要であれば実施してほしくない」と回答した人の割合が 38.0%となっている。

(2) 年代別にみた特性

40 歳代、50 歳代、70 歳以上では、「ごみ収集手数料の負担が不要であっても実施してほしくない」が 40.7~42.4%で最も高くなっている。なお、15 歳~19 歳では、28.1%と他の年代と比べて低くなっている。

15 歳~19 歳、30 歳代、60 歳代では、「ごみ収集手数料の負担が必要であれば実施してほしくない」と回答した人の割合が、36.8~40.8%で最も高くなっている。



- ごみ収集手数料の負担が必要であっても実施してほしい
- ごみ収集手数料の負担が必要であれば実施してほしくない
- ごみ収集手数料の負担が不要であっても実施してほしくない
- わからない